

for a bright tomorrow

# びわこ学園 後援会 NEWS

no.  
131

2024年(令和6年)7月1日発行

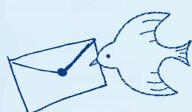
びわこ学園後援会事務局

〒520-2321 滋賀県野洲市北桜978-2 びわこ学園医療福祉センター野洲内

TEL.077-587-1144 / FAX.077-587-4211

<https://www.biwakogakuen.or.jp>

発行責任者 遠藤 六朗 / 編集責任者 堀田 乃梨



## BIWAKOGAKUEN OB通信

中西 晃一

### 近況

2022年夏に退職しましたので、2年が過ぎました。退職後地元の「桜の会」というボランティア団体に入会し、月2回の草刈り等の桜の維持、環境整備等を行っています。夏の暑さ、草の生命力に驚かされています。この「桜の会」は今年30周年を迎えるらしく、4月には盛大に30周年記念花見が行われました。

2023年秋ごろから「アクティブ近江富士」というNPO法人に所属しています。この団体は「桜の会」から発展独立した団体です。大山川の左岸のさくら墓地南側の橋から西側県道手前までの桜の維持管理がメインの仕事で、夏場は草刈り等、冬場は施肥等で月3回の活動日があります。諸先輩たちのご指導の下、ぼちぼちと諸作業を行っています。

2024年1月から三上小学校のスクールガード(送迎の付き添い)を行っています。子どもさんの名前がわからなく不安だらけでしたが、3月卒業する6年生から手作りのプレゼントをいただき、感激しました。6年生の最終登校日に5年生が6年生に「おめでとう」を言って6年生が「ありがとう」と答える場面では、涙

が出そうになりました。以上が退職後の社会とのつながりで、3団体のどこへ行っても「若手」と言われています。

### びわこ学園と私

1982年の夏に第2びわこ学園に来ることになりました。腰痛治療室というところで腰痛予防体操のトレーナー的なことをしていました。このころは世間的には腰痛はまだ知名度が低かったようですが、びわこ学園では職業病として認識されていました。ラジオ体操を基本として腹筋、背筋、その他の各種の体操で治療・予防に取り組んでいる部署でした。

その後、西棟、東棟、2住棟と第2びわこ学園でした。旧の第2びわこ学園で印象に残っているのが、春、玄関前のボタン桜。ぼったりと重そうな花が印象的でした。夏、湖水浴、夏祭り。野洲の駅前からのパレードに口バの長介と共に参加したこともありました。秋、大運動会。三上小学校での開催が多かったのですが、菩提寺小学校でも行われました。天気の良いイメージが残っていますが、びわこ学園の一体感を感じることができました。冬、玄関前のメタセコイヤのクリ

スマスツリー。

新築移転の時は物の多さにうんざりしていました。新築移転後のエピソードを一つ。2住棟のいくつかの押し入れの奥行きが浅くて、市販の衣装ケースが入りきらないということがありました。大手の設計事務所に設計をしているのに・・・です。図面には奥行きのサイズも記載してあります。その確認をしていれば最初から分かったはずですが、でも、びわこ学園側は押し入れには衣装ケースが入るだろうと思い込んでいるので、確認ができていませんでした。詳細な確認が大事で必要なことでした。視点の違いがボタンの掛け違いになることを痛感しました。

2007年、第1びわこ学園・第2びわこ学園がびわこ学園医療福祉センター草津・びわこ学園医療福祉センター野洲に改称された年にびわこ学園医療福祉センター草津2病棟に異動しました。一言でいえば転校生の心境でした。翌年の3病棟への異動はクラス替えの心境、その次の年の事務所への異動は転職の心境でした。2病棟の時は空調設備改修の大工事の最中で、野戦病院の詰所？みたいでした。センター草津へ異動した時は、第2びわこ学園から異動した利用者も多くおられ、懐かしさと共に不思議な感じがしました。

センター草津で事務所に異動してからは、センター野洲の事務所、知的障害者生活支援センターの事務所と異動して、知的障害者生活支援センターで定年を迎えました。事務所の北側の窓の下はJRが走っており、遠くには伊吹山が見えました。再雇用でセン



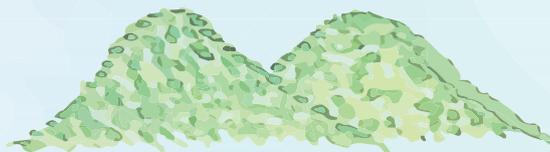
ター草津の事務所へ戻り、5年が過ぎて、約40年間びわこ学園にお世話になったこととなります。びわこ学園が私の中で大部分を占めていたことを退職後に実感しています。

## 最後に

40年間様々な関わりを持った利用者の方々、ご家族・関係者の方々。諸先輩職員の方々・同僚・後輩職員の方々。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

退職後、様々な書類、資料等ほとんど廃棄しています。記録もなく、拙い記憶だけが頼りでした。「びわこ学園の60年」は参考になり、助かりました。考え出すと、いろいろな人達の顔が浮かんできます。このようなものを書く機会がなければ記憶の底に沈んでいたものです。後援会ニュースにこのような機会を与えてくださったことに感謝します。

2024.4.11





## 【審議にて承認いただいた議案】

- ◇第1号議案  
びわこ学園後援会の新規役員について
- ◇第2号議案  
令和5年度事業報告および決算報告について
- ◇第3号議案  
令和6年度事業計画(案)および予算(案)について

令和6年度

# びわこ学園後援会 総会報告

(令和6年6月3日開催)

びわこ学園後援会事務局

昨年度の総会は、コロナ禍以降久々の対面形式で開催しようと準備していましたが、当日は全国的に豪雨となり警報も発出されたことから、急遽書面での総会に切り替え、皆様から書面評決をお願いし、ご承認いただきました。

今年度はお天気にも恵まれた中で開催し、役員の皆様にご出席いただきました。規約に定める規定数を満たした上でご審議いただき、以下の議案についてご承認いただきましたので、ここにご報告させていただきます。

## 【議案概要】

### ◇ 第1号議案:びわこ学園後援会の新規役員について

任期満了後の改選となり、これまで約17年もの長い間会長として多大にご尽力いただきました島田司巳会長の後任として遠藤六朗さんが、新たに副会長に森野才治さんが選任されました。また、島田前会長には顧問として引き続きご支援いただきます。任期満了で退任された皆様のごこれまでのご支援にお礼申し上げますとともに、新たにご就任いただいた皆様、どうぞよろしく願いいたします。

### ◇ 第2号議案:「令和5年度事業報告」

#### ① 『びわこ学園後援会ニュース』の発行

令和5年度も年3回ニュースを発行し、びわこ学園を利用される方々の様子やびわこ学園元職員の皆様の近況などを掲載しました。また、新たな記事としては、びわこ学園で働く職員による仕事の内容や思いなどをお伝えすることができました(No.130)。

ニュースに投稿いただいた皆様に改めてお礼申し上げますとともに、紙面を通じて多くの皆様と、それぞれの記事が共有できてよかったと振り返っています。また、ニュースの発行後、今年度も会費やご寄付をお振込みいただくことが多く、皆様の温かい応援のお気持ちを感ぜられる機会にもなりました。

#### ② 各施設で開催されるイベントへの参加・助成

びわこ学園の各所では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しながらも、職員それぞれの創意工夫により、医療福祉センター野洲夏祭り、医療福祉センター草津秋祭り・医療福祉センター野洲学園祭・知的障害児者地域生活支援センターこまつりはうすが開催されたことに対して助成しました。(No.130で各所からの御礼を掲載)

また、参加いただいた役員さんと事務局でセンター野洲夏祭りへは利用者さんの付き添いボランティアとして、センター草津秋祭りには模擬店(綿菓子)を出店し、数年ぶりに両イベントに協力できました。

#### ③ 施設の「環境充実」への助成

令和5年度も花壇整備や各施設で利用者の生活や活動が充実するような物品等を購入することに対して助成し、それぞれで活用いただくことができました。また、イベントへの参加同様に、センター草津および野洲からの要請を受けて、センター野洲では11月(浴室清掃)に、センター草津では1月(車椅子清掃、シーツ交換等)に、参加いただいた役員さんと事務局で環境整備活動を実施することができました。特に清掃については、「普段なかなか手が届かない」ところが綺麗になり、とても喜んでいただけました。

#### ④ びわこ学園主催講座等への事業支援、運営費の助成

オンライン開催された医療福祉センター草津および野洲が実施する「公開講座」及び「びわこ学園実践

研究発表会」へ助成しました。

#### 5 後援会の事業理解啓発・会員の勧誘

後援会ニュースの発行と合わせて、ホームページやSNSで各所のページ更新報告や、上映会のお知らせなどを定期的に発信してきました。また、冒頭に記載の通りびわこ学園創立60周年を期して、「いのち」の大切さと「ともに生きる」ことについて参加者と一緒に考えられるよう「映画上映会」を開催しました。今後も、びわこ学園のことや各事業所で過ごされている利用者さん、職員のことを知っていただき、後援会が進めているびわこ学園への事業支援活動等にご理解いただけるよう継続して発信していきます。

#### 6 新施設備品購入補助事業

この間新規開設された法人内の2か所の事業所に対して、事業所運営に必要な備品の購入について、補助しました。(No.130で各所からの御礼を掲載)

#### ◇ 第3号議案：「令和6年度事業計画」

びわこ学園が創立61年目を迎え、新たな一步を踏み出している中、びわこ学園後援会では、これまで継続してきたびわこ学園事業への助成、びわこ学園各所でのイベント出店に加え、昨年度実施してきたような障害理解や啓発を目的とした企画をびわこ学園と共同で開催し進めていきます。

#### 1 『びわこ学園後援会ニュース』の発行

皆様からご支援いただくことで実施できている後援会の活動やびわこ学園を利用されている皆さんの過ごし、関係者や元びわこ学園職員からびわこ学園に寄せる思い等を紹介する記事を掲載し、後援会活動に理解を得られるような内容を掲載しながら年3回発行していきます。

#### 2 各施設で開催されるイベントへの参加・助成

医療福祉センター草津秋祭り、センター野洲夏祭り・学園祭、知的障害児者地域生活支援センターおまつりはうすの開催に助成していきます。また、各所と相談しながら開催されたお祭りに利用者さんや訪れる方がたが楽しめるようなお店を出店していきます。

#### 3 施設の「環境充実」への助成

利用者さんの生活や活動が充実するような物品等を購入する場合に助成していきます。



#### 4 びわこ学園主催講座等への事業支援、運営費の助成

びわこ学園全体もしくは、各所で開催される公開講座や実践報告会等へ助成していきます。

#### 5 後援会の事業理解啓発・会員の勧誘

「いのち」の尊さや大切さについて一緒に考えることができるような企画を検討し、実施していきます。(びわこ学園記録映画の上映会開催、施設でのボランティア活動等)

特に、令和6年度事業計画について審議している中、役員の皆様から以下のような意見をいただきました。

- ・コロナ禍以降病棟でボランティアさんが少なくなっている。新たな活動として、「ボランティアの拡大」に後援会も協力できないか。利用者さんが過ごす病棟が賑やかで楽しい雰囲気となるようできる限り協力していきたい。
- ・びわこ学園家族の会でも後援会活動の理解を促していきたい。
- ・(障害理解・啓発の中で)当事者の人権が守られるような成年後見制度を学ぶ機会をもってもよいのでは。
- ・学校からの見学・実習等の受入れ協力や出前授業等、利用者さんと学生とを繋ぐ役割が何らかできないか。
- ・施設への協力として、備品の購入補助だけでなく、以前のようにシーツ交換や環境整備等具体的な活動を計画に盛り込んだ方がよいのでは。
- ・利用者さんの生活がより良いものとなるような後援会活動の取り組みの実施。

総会ではこのように役員の皆様から後援会活動に対する心強いご意見をいただきました。

今後、更に具体化するために役員さんと協議しながら活動していきます。

会員の皆様や後援会ニュースをご購読いただいている皆様、今後も引き続きびわこ学園後援会活動のご理解とご支援をお願いいたします。

### 令和5年度びわこ学園後援会収支決算

(収入)

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)	備考
会費収入	1,350,000	1,152,000	△ 198,000	当年度分 837,000円 (243人, 275口) 前受け分 315,000円 (99人, 105口) (前年比) △ 87,000円 (当年度分減、前受分減)
寄付金	100,000	470,000	370,000	45人 (前年比 33,000円増)
諸収入	50	69	19	利子
繰越金	7,670,929	7,670,929	0	
収入合計	9,120,979	9,292,998	172,019	

(支出)

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)	備考
事務費	235,000	179,751	△ 55,249	
会議費	10,000	1,232	△ 8,768	会議お茶代他
印刷製本費	100,000	85,910	△ 14,090	封筒代
通信費	15,000	26,916	11,916	郵送代、ハガキ他
人件費	60,000	29,435	△ 30,565	
雑費	50,000	36,258	△ 13,742	振込手数料、残高証明等、宛名ラベル貼付作業
広報事業費	1,568,000	1,126,607	△ 441,393	
啓発事業費	758,000	462,490	△ 295,510	
印刷製本費	300,000	277,200	△ 22,800	後援会ニュース (3回分)
通信費	388,000	180,718	△ 207,282	ニュース送料 (1回分)
施設祭出店	60,000	4,072	△ 55,928	草津秋祭り出店
記録映画 DVD 購入補助金	10,000	500	△ 9,500	1枚分
事業支援費	610,000	464,249	△ 145,751	
実践研究発表会補助	120,000	100,000	△ 20,000	
地域合同実践報告会補助	30,000	0	△ 30,000	
施設環境充実補助	180,000	154,249	△ 25,751	草津 野洲 びわこ学園障害者支援センター【えがお さんさん かな え ピアーズ ともる えまい ちよこらんど】
公開講座補助	130,000	100,000	△ 30,000	C 草津、野洲
講座補助	40,000	0	△ 40,000	
施設イベント補助	110,000	110,000	0	
新施設備品購入補助	200,000	199,868	△ 132	野洲夏祭り 草津秋祭り 野洲学園祭 知的障害児者地域生活支援センターこまつりはうす びわこ学園くびわセンターてくてく・法人事務局>へ
後援会特別活動費	50,000	16,925	△ 33,075	
予備費	7,267,979	0	△ 7,267,979	
繰越金	0	7,969,715	7,969,715	
支出合計	9,120,979	9,292,998	172,019	

当期収支 (令和5年度)	
収入	¥1,622,069
支出	¥1,323,283
収支差額	¥298,786

### 令和6年度びわこ学園後援会収支予算

(収入)

(単位:円)

科目	前年度予算額 (A)	予算額 (B)	増減 (B) - (A)	備考
会費収入	1,350,000	1,200,000	150,000	3,000円×400口 (前受分含む)
寄付金	100,000	200,000	△ 100,000	
諸収入	50	50	0	利子等
繰越金	7,670,929	7,969,715	△ 298,786	
収入合計	9,120,979	9,369,765	△ 248,786	

(支出)

(単位:円)

科目	前年度予算額 (A)	予算額 (B)	増減 (B) - (A)	備考
事務費	235,000	240,000	△ 5,000	
会議費	10,000	10,000	0	総会、茶話会、役員会他、茶菓子代
印刷製本費	100,000	100,000	0	封筒代
通信費	15,000	20,000	△ 5,000	切手代等
人件費	60,000	60,000	0	
雑費	50,000	50,000	0	振込手数料、残高証明、のり、セロテープ等、宛名ラベル貼付作業
広報事業費	1,568,000	1,398,000	170,000	
啓発事業費	758,000	808,000	△ 50,000	
印刷製本費	300,000	370,000	△ 70,000	後援会ニュース (3回分) @ 122,100円 (税込) *3回
通信費	388,000	388,000	0	送料等 2回後援会 1回学園負担ゆうメール@97* 約2,000部
施設祭出店	60,000	40,000	20,000	野洲学園祭・草津秋祭り各20,000円予算で出店予定
記録映画 DVD 購入補助金	10,000	10,000	0	夜明け前 500*10枚 わたしの季節 500*10枚
事業支援費	610,000	590,000	20,000	
実践研究発表会補助	120,000	100,000	20,000	
地域合同実践報告会補助	30,000	30,000	0	
施設環境充実補助	180,000	180,000	0	草津 野洲 各50,000円、知的障害児者地域生活支援センター【さくらはず、ひまわりはず 各8,000円】 びわこ学園障害者支援センター【えがお さんさん、たいよう、かなえ、ピアーズ ともる えまい ちよこらんど 各8,000円】
公開講座補助	130,000	130,000	0	C 草津、野洲、各50,000円 地域合同 (大津 C・びわセン) へ 30,000円
講座補助	40,000	40,000	0	公開講座以外の独自開催 (2講座分) へ各20,000円
施設イベント補助	110,000	110,000	0	野洲夏祭り 草津秋祭り 野洲学園祭各30,000円 知的障害児者地域生活支援センターおまつりはうす 20,000円
新施設備品購入補助	200,000	0	200,000	
後援会特別活動費	50,000	250,000	△ 200,000	・後援会活動保険 (全国社会福祉協議会ボランティア保険 1名 550円) ・障害者理解・啓発活動: 映画上映会 2回分
予備費	7,267,979	7,481,765		
繰越金	0	0		
支出合計	9,120,979	9,369,765	△ 248,786	

当期収支 (令和6年度)	
収入	1,400,050
支出	1,888,000
収支差額	-487,950

# 令和5年度 活動を振り返って 新型コロナ禍後の後援会活動



びわこ学園後援会事務局

「新型コロナウイルス感染症(新型コロナ)」という言葉がこれほど聞かれなくなることを1年前に想像できたでしょうか!?

1年間で社会がこれだけ目まぐるしく、変化することが出来たのはある意味貴重な体験かもしれません。事務局では、活性化していく社会の流れを肌を感じながら、びわこ学園各所と相談の上、感染拡大防止に努めつつ活動を少しずつ再開させてきました。

まず、8月の医療福祉センター野洲夏祭りでは、感染拡大に配慮されて開催された中、久しぶりに利用者の付き添いに役員さんと事務局で参加しました。

9月には臨時役員会を開催し、対面で役員の皆様とお会いしました。久しぶりに顔を合わせて会話も弾む中、今後の後援会事業について意見交換することができました。

特に、令和5年度は「びわこ学園創立60周年」という節目の年だったことから、その記念として「『いのち』の尊さや大切さを参加者と一緒に考えるような機会をもとう」ということに全会一致しました。

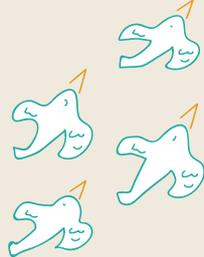
10月には、医療福祉センター草津の秋祭りが通常開催され、久しぶりに模擬店(綿菓子)を役員さんと出店し、多くの皆さんに喜んでいただけました。

11月と1月には、医療福祉センター草津と野洲からの依頼を受け、役員さんと一緒に久しぶりに病棟へ入り、清掃活動やシーツ交換をしました。

そして、3月2日には役員の皆様と話し合った機会を「びわこ学園創立60周年記念映画上映会(後援:野洲市・野洲市教育委員会・<社福>野洲市社会福祉協議会)」として野洲図書館で開催し、びわこ学園の療育記録映画である「夜明け前の子どもたち」を上映しました。当日は50名以上の方々にお集まりいただきました。関係者や同じ福祉業界の皆様だけでなく、「『広報やす』や『会場のチラシ』を見て参加」されたという方々がおられたことで、目標としていた場となったことが私たちの喜びになりました。



秋晴れの中開催された秋祭りでの模擬店の様子



令和6年度は、すでに皆様を感じておられるように各所へ人びとが出掛け、活性化しています。

びわこ学園でも各所のイベントが本格的に開催されたり、びわこ学園後援会でも昨年度のような映画上映会も開催を予定しています。

引き続きびわこ学園後援会活動へのご理解とご支援をお願いいたします。



## 後援会会費納入者ご芳名

2023年11月1日～2024年3月31日受付分（敬称略、順不同）

## 〈2023年度分会費〉

久保 厚子 將亦富士夫 督永 勝次 城 和 幸 辰巳 光子  
 山田 由乃 大谷 則二 奥村みち子 植松 潤治 池口 博信  
 小菅 康子 飯塚 勝邦 飯塚 昭子 冨田富士江 濱田多恵子  
 堤 龍子 中下 和生 北川 一二 木津 良弘 匿名の方

## 〈2024年度分会費〉

須藤 正之 林 高 春 林 隆 一 服部 章 城 和 幸  
 竹林美友紀 加山 紀美 阪本 博史 山中由美子 前田 容子  
 大東 知子 松本 哲 今江 啓子 平元 文雄 河合 隆平  
 松永 洋一 川瀬 源信 川瀬とし江 池内みさ子 服部 由美  
 諏訪 宗彦 櫛田 和義 櫛田美香子 田中 浩蔵 木田 昌秀  
 金野 寛子 佐藤 八郎 峰島 厚 木津 良弘 宮崎あつ子  
 千草 篤麿 門倉 英次 大虫 里美 谷口嘉代子 田中 洋子  
 中西 晃一 鈴木 順子 福川百合子 池内 政一 遠藤 六朗  
 郷原 礼子

## 〈2025年度分会費〉

玉田 厚 古寺 恵子 池内みさ子 田中 浩蔵 門倉 英次  
 堂本 睦子

## 〈2026年度分会費〉

池内みさ子 田中 浩蔵 門倉 英次

## 〈2027年度分・2028年度分会費〉

池内みさ子

## 後援会寄附金納入者ご芳名

2023年11月1日～2024年3月31日受付分（敬称略、順不同）

須藤 正之 服部 章 粟津 順子 竹内 鉄雄 植松 潤治  
 植田 克美 西村 隆宏 大東 知子 古寺 恵子 松永 洋一  
 平井 久恵 川本アス子 塚本 章子 高野 有子 木津 良弘  
 門倉 英次 大虫 里美 立野麻衣子 岩井 敏子 山下千鶴子  
 福川百合子 大阪保育福祉専門学校

## 後援会会費・寄附金納入者累計

年度	区分	当期受付分	累計
		2023年度分	21人 24口 72,000円
2024年度分	会員数	41人	62人
	口数	43口	66口
	金額	130,000円	201,000円
2025年度分	会員数	6人	9人
	口数	6口	9口
	金額	18,000円	27,000円
2026年度～ 2028年度分	会員数	5人	7人
	口数	5口	7口
	金額	15,000円	21,000円

後援会寄附金	区分	当期受付分	累計
		22人 249,000円	45人 470,000円

## 編集後記

はじめまして。今回から、後援会ニュースの編集担当をさせていただくことになりました。諸先輩方から引き継いだバトンを絶やさぬよう、かといって力みすぎないように進んでいきたいと思っておりますので、あたたかく見守っていただけますと幸いです。

さて、お気づきの方もおられるかと思いますが、今回から紙面デザインがリニューアルされました！何かを初めてやってみると、何かが変化するときにはドキドキ・ワクワクがつきものですね。今回の編集作業の中にもたくさんのドキドキ・ワクワクがありました。いくつになってもその気持ちを忘れず、いろんなことにチャレンジしていきたいなと思うものです。そして、後援会ニュースの編集を通して、人間的にも一回りぐらいは成長したいなと思う今日このごろです。(H)

## （ご注意）

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙  
5万円以上  
貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。